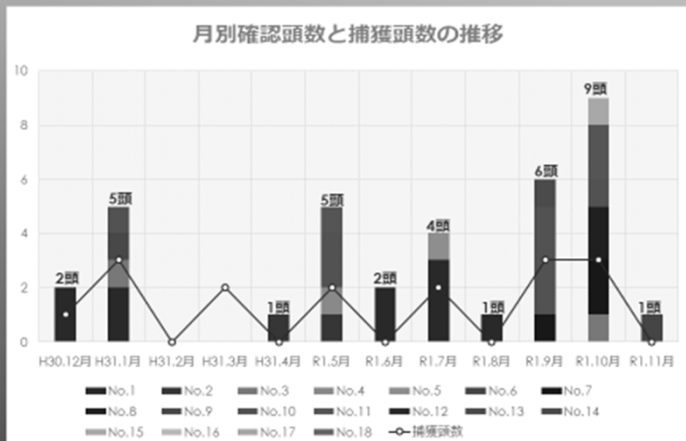
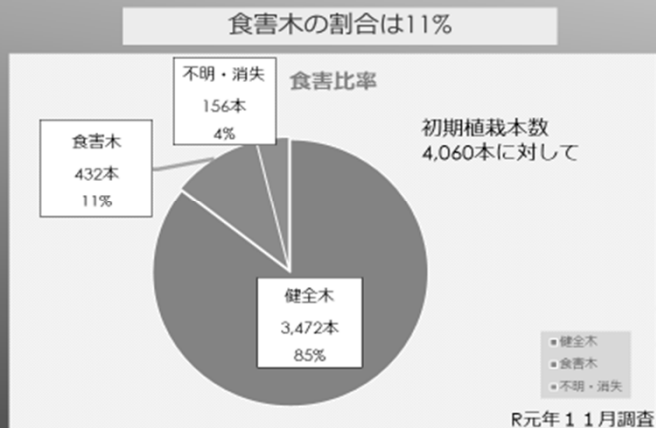


月別の頭数推移



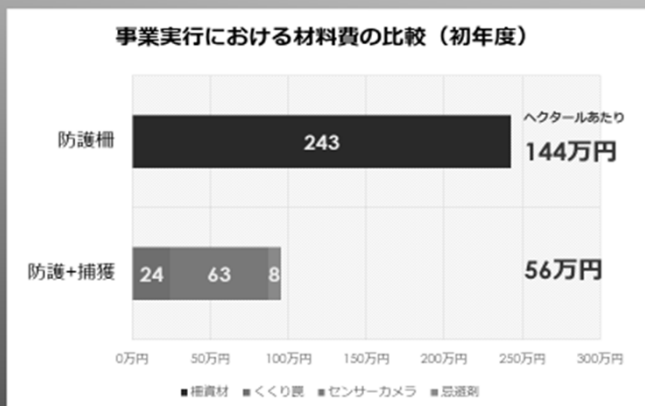
10

食害状況



11

造林コストの比較



12

まとめ（新植地を守るために）

結果

- ▶ 1箇所での年間捕獲頭数16頭
- ▶ 新植地での捕獲は効率的で有効な手段の一つ
- ▶ 食害率は11%となった



守ると同時に“捕獲圧”をかけ続けることが重要

13

今後の取組

以下の2点について引き続き観察することが必要

- ▶ 比較対象となるデータの収集
- ▶ 食害率、捕獲数、確認個体数の推移について



- ▶ ドローンによる効率化や資格取得を含めた職員の捕獲技術向上を推進する
- ▶ 最終的には民間も含め低コスト造林の普及を図る



14



ご静聴ありがとうございました。

15